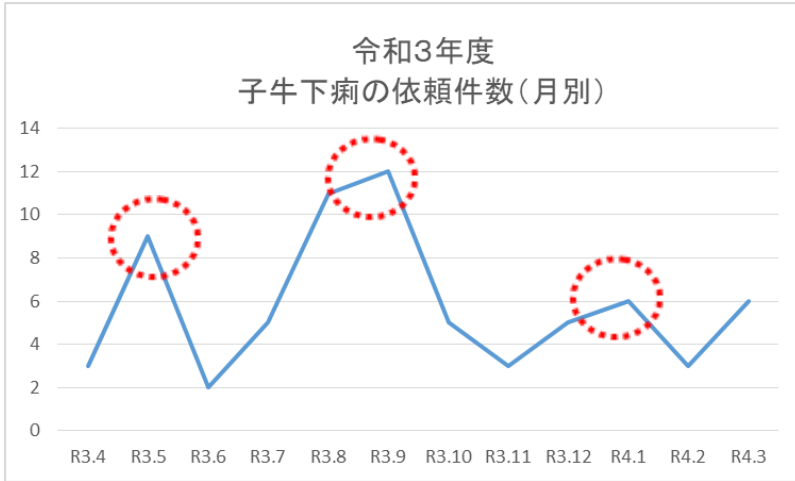


家畜衛生だより

令和4年7月4日 発行
最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
Tel : 29-1357 FAX : 23-2944

シリーズ 子牛の下痢症 第1回 ～当所の検査結果から見える子牛の下痢症～



昨年度の当所の検査結果から、子牛の下痢症の件数は時期により変動しています。

季節の変わり目、夏、冬に多くなる傾向があるね！



子牛の下痢症の多くに、**ロタウイルス・クリプトスポリジウム・コクシジウム**が単独又は複合して関わっています。一方これらには**原因不明のもの**もあり、
① ウイルス(BVD・コロナなど)、
② 細菌(大腸菌など)、③ 寄生虫、
④ 飼養衛生管理の不備等が含まれると考えられます。

令和3年度 子牛下痢
原因別 病性鑑定数

コクシジウム+ロタウイルス

クリプトスポリジウム

コクシジウム

原因不明

ロタウイルス



原因不明の下痢も多いね！

場合により、子牛の下痢症は・・・

- ① 死亡(脱水による)
- ② 肺炎の併発
- ③ 発育不良

等を引き起こし、経済的損失に繋がります。

日頃から便の量・回数(下痢になると増加傾向になる)や色(下痢になると白・黄色を帯びる)をチェックし、下痢の有無やその程度(重症か軽傷か、哺乳可能か元気があるか)を確認しましょう。

下痢を確認したら、①**原因究明** ②**脱水予防** ③**下痢の治療**が必要となります。

次回は子牛の下痢症の原因についてさらに詳しく解説します！

ご不明な点等は、最上家畜保健衛生所までご連絡ください。
電話番号 0233-29-1357 (休日・時間外も連絡可能)